



平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年5月8日

上場会社名 株式会社 きちり
 コード番号 3082 URL <http://www.kichiri.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 平川 昌紀
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 葛原 昭
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6262-3456

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	6,622	9.7	250	38.6	248	39.3	146	44.2
28年6月期第3四半期	6,035	11.7	407	11.1	408	14.6	261	23.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	14.56	14.45
28年6月期第3四半期	26.18	25.81

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第3四半期	4,452	1,804	40.5
28年6月期	4,004	1,584	39.6

(参考)自己資本 29年6月期第3四半期 1,804百万円 28年6月期 1,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		7.50	7.50
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,730	8.7	260	38.5	260	38.7	156	39.1	15.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年6月期3Q	10,550,400 株	28年6月期	10,550,400 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

29年6月期3Q	325,662 株	28年6月期	685,662 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期3Q	10,035,541 株	28年6月期3Q	10,005,933 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善にみられるように好循環が広がりつつある中で、新興国経済等の海外経済の弱さや資源価格の低下等の動きが一服したこと等により、生産面を中心に緩やかな回復基調が続いております。一方で、個人消費は、物価上昇率低下に伴う実質所得の下げ止まりや消費者マインドの改善もあり、持ち直しの動きが続いていましたが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等、依然として先行きが不透明な状況となっております。

当外食業界におきましては、緩やかな景気回復に伴い、高価格帯商品にシフトする消費者志向の変化が見られたものの、全般的には消費者の節約志向が依然として高く、また、中食業界の拡大、新規参入が容易であること等による競争の激化等により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は関東圏を中心とした当社ブランドの更なる認知度向上を企図し、1月には東京町田に渋谷で話題となった「igu&peace」を1店舗、3月には成城コルティに「いしがまやハンバーグ」を1店舗と新規出店を進めると共に、多様化する消費者のニーズに対応するため、付加価値の高い料理の開発や、新たな業態の構築にも尽力しております。

また、プラットフォームシェアリング事業については、NYスタイルステーキレストラン『Anchor Point』にて仮想通貨(ビットコイン)決済の試験導入を行う等、外食企業向けの更なるプラットフォーム強化を図っており、今後につきましても、あらゆる可能性を模索しながら、事業の拡大に努めたいと考えています。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は、6,622百万円(前期比9.7%増)、営業利益250百万円(前期比38.6%減)、経常利益248百万円(前期比39.3%減)、四半期純利益146百万円(前期比44.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は4,452百万円となり、前事業年度末と比較して448百万円増加しております。

流動資産合計は1,593百万円となり、前事業年度末と比較して356百万円増加しております。増加の主な要因は、売上の伸長による現金及び預金の増加225百万円及び預け金の増加116百万円があったこと等によるものであります。

固定資産合計は2,859百万円となり、前事業年度末と比較して91百万円増加しております。増加の主な要因は、新規出店に伴う有形固定資産の増加47百万円、差入保証金の増加46百万円があったこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は2,647百万円となり、前事業年度末と比較して227百万円増加しております。

流動負債合計は1,113百万円となり、前事業年度末と比較して367百万円減少しております。減少の主な要因は、新店工事代金の支払により未払金が423百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債合計は1,534百万円となり、前事業年度末と比較して595百万円増加しております。増加の主な要因は、新規借入れによる長期借入金の増加671百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,804百万円となり、前事業年度末と比較して220百万円増加しております。増加の主な要因は、新株予約権の行使による自己株式の処分により自己株式が126百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の業績予想につきましては、平成28年12月16日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	718,339	943,417
売掛金	126,588	165,242
原材料及び貯蔵品	53,966	59,202
その他	340,297	425,894
貸倒引当金	△2,017	—
流動資産合計	1,237,174	1,593,756
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,345,636	1,512,201
その他（純額）	385,005	265,760
有形固定資産合計	1,730,642	1,777,961
無形固定資産	2,960	2,296
投資その他の資産		
投資有価証券	29,750	39,755
関係会社株式	158,026	158,026
差入保証金	756,094	802,230
その他	90,405	79,596
貸倒引当金	△761	△786
投資その他の資産合計	1,033,514	1,078,822
固定資産合計	2,767,116	2,859,081
資産合計	4,004,290	4,452,838
負債の部		
流動負債		
買掛金	209,724	247,582
1年内返済予定の長期借入金	175,392	245,257
未払法人税等	92,435	19,786
賞与引当金	—	20,176
その他	1,003,822	580,901
流動負債合計	1,481,374	1,113,704
固定負債		
長期借入金	720,046	1,391,161
資産除去債務	20,069	16,346
その他	198,577	126,633
固定負債合計	938,693	1,534,141
負債合計	2,420,067	2,647,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,530	381,530
資本剰余金	341,475	364,614
利益剰余金	1,100,615	1,172,704
自己株式	△239,857	△113,857
株主資本合計	1,583,764	1,804,992
新株予約権	459	—
純資産合計	1,584,223	1,804,992
負債純資産合計	4,004,290	4,452,838

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	6,035,839	6,622,129
売上原価	1,567,692	1,765,263
売上総利益	4,468,147	4,856,865
販売費及び一般管理費	4,060,693	4,606,787
営業利益	407,454	250,078
営業外収益		
受取利息	9	0
協賛金収入	3,012	3,001
受取補償金	2,504	—
その他	1,907	1,599
営業外収益合計	7,433	4,602
営業外費用		
支払利息	2,429	2,174
支払手数料	1,941	1,477
その他	1,683	2,777
営業外費用合計	6,054	6,429
経常利益	408,833	248,251
特別損失		
固定資産売却損	—	1,147
固定資産除却損	—	1,331
減損損失	—	16,182
特別損失合計	—	18,660
税引前四半期純利益	408,833	229,590
法人税、住民税及び事業税	129,612	52,778
法人税等調整額	17,235	30,737
法人税等合計	146,848	83,516
四半期純利益	261,985	146,074

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間において、新株予約権の行使による自己株式の処分を行い、自己株式が126,000千円減少し、資本剰余金が23,139千円増加しました。この結果、当第3四半期会計期間末において、自己株式が113,857千円、資本剰余金が364,614千円となっております。